

# 広報さくら

◆◆ 第111号 ◆◆ 令和3年3月1日  
発行:日本大学明誠高等学校後援会



## 主な内容

- ごあいさつ…………… 学校長 …… 2
- 三年間を振り返って、  
そして三年生皆様へ… 会 長 …… 3
- 誠祭…………… 4～6
- 強歩大会紹介…………… 7
- 後援会活動報告…………… 8



ご卒業おめでとうございます。

お子様が本校の課程を無事修了し、ここに新たな出発点に立たれたことを心から祝福申し上げます。

さて、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で新年度4月には臨時休校となり、1年生は入学式以来5月28日に、2・3年生は5月29・30日に初めて登校し、HRを行いました。そして、6月1日から分散登校・分散授業を開始し、6月29日より一斉登校・40分の短縮授業を実施しました。2学期に入り、感染症は一旦収まり、体育祭や文化祭の行事を行うことができました。しかしながら年が明けて、感染者が増加し、1月8日には緊急事態宣言が東京・神奈川などに出され、再び分散登校・40分の短縮授業を実施することになりました。

このような状況では、まず、新型コロナウイルス感染症防止に万全を尽くすことが第一です。生徒の身に起こりうる様々な問題に対してどのように対処したら良いのかを考えなければなりません。後援会の皆様には、制約のある活動の中、奈良会長を中心に学校内外の情報を共有していただき、ご協力していただきましたことに対して感謝申し上げます。

卒業生の皆様には『夢にときめけ、明日にきらめけ』この言葉を送ります。

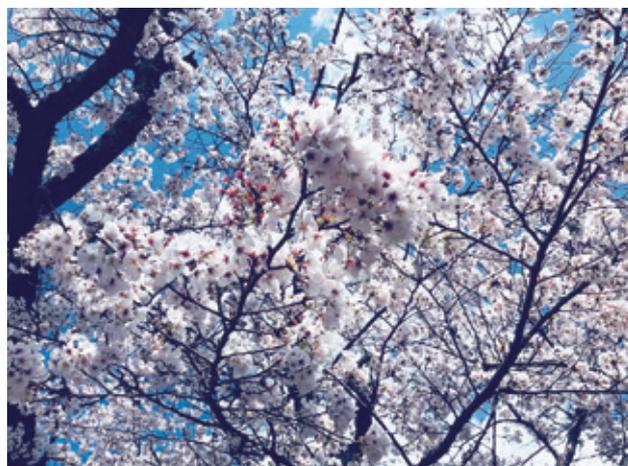
森田まさのりによる野球漫画『ROOKIES』を原作とした2008年に放送されたドラマ『ROOKIES(ルーキーズ)』の中で、新人教師が言い続けた言葉です。夢を持ち、明日の為に頑

張りなさいという意味です。夢を原動力にすることで輝かしい未来をつかむことができるのです。夢を実現するためには心がけと努力が必要です。どんな夢を持つかは人それぞれですが、自分だけの利益を考えるのではなく、多くの人々に幸福を与えられるような夢、公益につながるような夢の実現を目指してほしいと思います。そのためには絶え間ない努力が必要です。努力をしないと知力も気力も衰えてしまうからです。例えば人間の身体の筋肉は、使わなければどんどん衰え、毎日運動することを面倒くさがると先の進歩が期待できなくなります。常に鍛えること、運動を続けることが一番です。知力や気力も同じことが言えます。不断の努力を忘れないでください。

人生は現状に満足し、向上心を忘れたときに終わってしまいます。現状に満足せず、夢の実現に向けて絶え間なく努力を続けることです。前述のドラマの中の新人教師の言葉に『努力は無駄にならないし、努力は裏切らない。必ず報われる時がくる。「あの時の苦しみが今に活きている」と思える日が必ず来る。』というのがありました。

人は皆それぞれが、かけがえのない存在意義をもってこの世に生を受けました。生徒各人が持てる能力を十分に発揮し、有為な人材として活躍されることを教職員一同祈念いたします。

最後になりますが、これまでの本校に対するご支援に感謝申し上げますとともに、今後とも本校を温かく見守っていただければ幸いに存じます。





令和2年度、会長という大役を仰せ付かり、早一年が経過しようとしています。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、すべての後援会活動が自粛もしくは中止を余儀なくされた特別な一年になってしまいました。誰が悪いというわけでもありませんが、悔しさ、辛さ、苦しさをどれ程保護者の皆様は感じたことでしょうか。しかしながら、一番の被害者は生徒の皆さんだと思います。楽しいはずの学校生活が一変し、学校は休校、部活も中止、そして、新型コロナウイルスから我が身を守るために外出も自粛…本当に辛い一年間であり、早期の終息を祈るばかりです。

さて、本来ならば「一年間を振り返って」感謝の気持ちを述べさせていただくところですが「三年間の後援会活動を振り返って」そして「卒業生へのメッセージ」に代えさせていただきます。

最初に、後援会の皆様の大きな支えと、先生方を初めとする教職員の皆様の弛まぬご指導の賜と、ここに心より深謝申し上げます。三年生が卒業を迎えるにあたって、「日大明誠に我が子を通わせられて本当に良かった」との後援会の先輩方からの言葉を、三年生保護者の皆様方は、今、身に染みて感じていることと思います。

学校や子供達との距離をととても近く感じ、我が子の成長と共に歩むことができたのも、日大明誠後援会活動の素晴らしさだと思っています。

思えば、三年前…我が子の入学と共に縁があり六十年余りの歴史と伝統のある後援会の仲間入りを仰せつかったことは、今になって思い返してみても、本当に光栄だったことと、心から実感し感謝申し上げます。

後援会活動を共にしたすべての役員、委員の皆様方は、協力的で優しく、頼りない私を精一杯支えてくれました。後援会活動を通じて、保護者の「絆」と「和」そして教職員の皆様と一致団結して、様々な教育活動(誠祭、強歩大会等)に携わり、子供達の成長と笑顔を肌で感じる事ができたことは、私にとっても、大きな財産となっております。本当にお世話になりました。今後も長きにわたり後援会活動を継承し、会員の皆様が活動に積極的に参加できる後援会活動を願っております。

上述の通り、今年度は例年とは異なり、学校行事やイベント等も中止となることも多くありました。来年度こそは、学校生活が通常になり、後援会活動も再開できる事、深くお祈りいたします。

令和2年度卒業生の皆さま!ご卒業おめでとうございます。三年前の入学式の時よりも数段遅く・凛々しく・美しく・可愛く(笑)になりましたね。皆さんが成長し、元気にこの日を迎えられることは、私たち保護者にとっても本当に嬉しいことだと、感慨に堪えません。卒業生の皆さんは明誠高校から巣立ち、卒業と共に皆別々の道へ進むこととなりますが、出会った友、学んだ知識、様々な思い出は、一生卒業を迎えない永遠の宝物です。大事にしてほしいと思います。今般の辛くて、苦しい時代を過ごしている皆さんですが、これからの未来には、まだまだ辛抱と試練が待ち受けていると思います。今の時代を乗り越えている皆さんです。何事にも決して負けない強い心を持ち続けてください。

誠祭では、お茶処で何杯もジュースをお代わりしお腹壊さないか心配したこと。強歩大会では苦しい顔だったのに、豚汁とおにぎりを食べた瞬間に笑顔を見せてくれたこと。本当にありがとう。

私の大好きな四文字を皆さんに贈ります。「頑夢謝楽(がむしゃら)」当て字です。何事にも、頑張ること、夢中になること、感謝すること、そして、楽しく日々の生活を過ごすことです。

結びに、後援会活動を盛り上げてくださった、すべての皆様に感謝申し上げますと共に、日大明誠高校の生徒達の学校生活の充実と活躍、並びに後援会の益々の発展を祈念し、御礼の挨拶と致します。

三年間本当にありがとうございました。

## 誠 祭

11月14日～16日

今年度の誠祭は、生徒のみの参加での開催となりましたが、11月14日(金)から16日(日)の3日間で開催されました。例年の誠祭では体育館で披露されていたクラスパフォーマンス等も、特設の屋外ステージで行われる等、十分な感染症対策への配慮がなされたうえでの開催となりました。

例年の誠祭では、後援会活動の一環として、学校周辺の上野原地域の皆様への感謝の気持ちを表し、地域貢献の一翼を担うため、バザーやお茶処の出店をしております。今年度の後援会のバザーやお茶処の出店は中止となりましたが、次年度以降のご協力をどうぞお願い申し上げます。



# 誠 祭

11月14日～16日



※広報さくら111号の誠祭の写真は、ニシノフォト社から提供を受けて、掲載しております。

# 誠 祭

11月14日～16日



※広報さくら111号の誠祭の写真は、ニシノフォト社から提供を受けて、掲載しております。

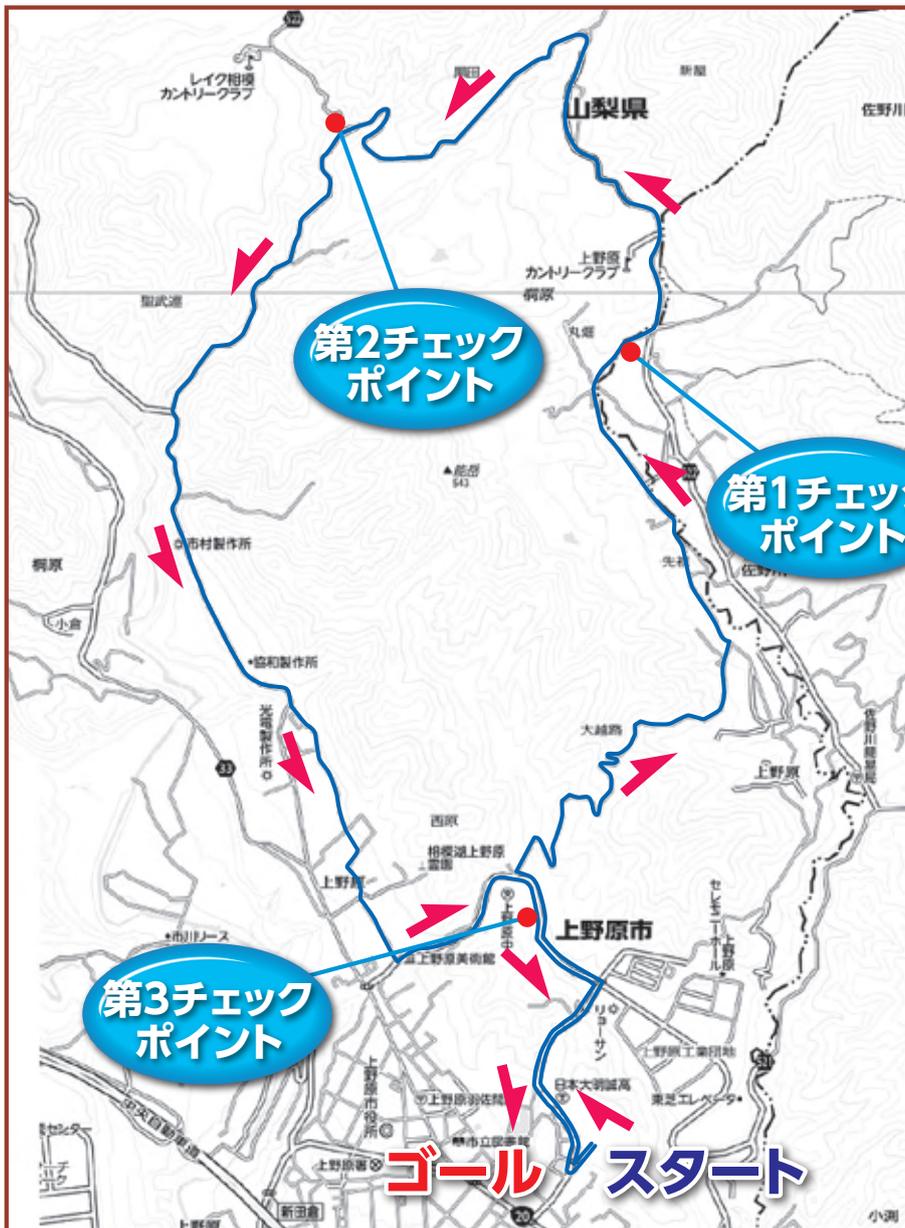
## 強歩大会の紹介

今年度の強歩大会は、新型コロナウイルス感染症対策のための東京都や神奈川県への緊急事態宣言の発令により、中止となりました。生徒達が例年と同様に学生生活を過ごすことができるようにと、先生方には大会開催を模索していただきましたが、苦渋の決断だったのではないのでしょうか。

ここでは、伝統のある強歩大会をご紹介します。



## 強歩大会予定コース



全長14km  
スタートしてから  
第1チェックポイントの  
先、上野原カントリーク  
ラブの入り口をすぎたと  
ころまで、急な上り坂が  
続く。  
その後は、富士山も眺め  
られる見晴らしのいい高  
台を走り、林のなかへ。  
走りごたえ（歩きごた  
え？）のあるタフなコー  
スです。



誠祭でのバザー・お茶処の  
売上が強歩大会に参加した生  
徒達にふるまわれる豚汁やお  
にぎりの費用の一部となっ  
ています。

## 令和2年度 後援会活動報告

### 令和2年

- 6月 後援会研修会(中止)
- 7月 後援会定期総会(書面開催)
- 9月 祭典パトロール(中止)  
講演会(中止)  
私学のつどい(中止)
- 10月 第1回役員会・委員総会・学年別委員会  
体育祭
- 11月 誠祭(バザー・お茶処の企画・運営は中止)
- 12月 「広報さくら」発行 110号

### 令和3年

- 1月 賀詞交歓会(中止)
- 2月 強歩大会(中止)
- 3月 卒業式(卒業謝恩会は中止)  
「広報さくら」発行 111号
- 4月 入学式  
第2回役員会(予定)
- 5月 第3回役員会・後援会定期総会(予定)

### ◆ 編集後記 ◆

今年度も皆様方のご協力により、「広報さくら」を無事に発行することができました。発行にあたり、原稿をお寄せくださいました先生方、役員の皆様、また、お手伝い頂いた方々に広報部一同、心より御礼を申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止となる行事や後援会として参加できない行事も多く、生徒たちの様子もニシノフォト社様からの写真の提供により、我々も知ることとなりました。次年度は、通常通りの学校生活を生徒たちが送れるようになることを祈りつつ、日ごろ学校に足を運ぶ機会の少ない保護者の皆様に、少しでも学校と生徒たちの様子を伝えられるような紙面作りを心掛けていきたいと広報部員一同考えております。ご意見、ご感想などお寄せ頂けると幸いです。

今号も編集会議をオンライン会議システムにより実施しましたが、まだまだ不慣れな面もあり、編集作業等でカヤマ印刷様にもご迷惑をおかけしました。発行に御協力していただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

一年間ありがとうございました。

(広報部一同)